室戸市保育所及び学校適正規模・適正配置実施計画(案)に対する意見募集 (パブリックコメント)に寄せられたご意見

令和5年9月11日から9月30日にかけて行った「室戸市保育所及び学校適正規模・適正配置 実施計画(案)に対する意見募集(パブリックコメント)」に寄せられたご意見を公表します。

寄せられたご意見数:14件

【回答者の内訳】

回答者の年代		
10代以下	2件	
20代	O件	
30代	4件	
40代	5件	
50代	2件	
60代以上	1件	

回答者のお住る	まいの地区		
佐喜浜地区	6件		
室戸地区	3件		
元地区	1件		
吉良川地区	1件		
羽根地区	2件		
室戸市外	1件		

家庭に小学校4年生以下の児童 (令和10年度以降に統合中学校 の対象となる児童) はいるか?				
いる	9件			
いない	5件			

寄せられたご意見につきましては次ページ以降に記載しておりますので、是非ご覧ください。

	お住いの地区	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
40代	佐喜浜地区	Na	室戸市全ての学校が一度に、統廃合する必要が絶対あるのでしょうか? 最終人数が少なくなると、統廃合は避けられない問題ですが、佐喜浜中は令和10年度に予想される人数は、現在とあまり変わりません。 一度に統合するのでは無く、まず室戸中と統合したい学校が先に統合して、様子を見ながら段階的に統合する事は出来ないでしょうか? 昔と違って、教職員の皆さんもやりにくくなってしまった今の時代、統合して学校が荒れたらどうすれば良いのでしょうか?室戸市外の学校か家にしか逃げ場が無くなります。 私自身も、一番上の子も適正規模での学校でしたので、適正規模の学校の良さも悪さもそこそこ理解しているつもりです。 子供目線では分かりませんが少人数の学校ならではの、良さも悪さもそこそこ理解しているつもりです。 佐喜浜に来て、何より地域の皆さんが本当に温かく、見守ってもらいながら育っていける環境に本当に感謝しています。 なので、できる限りこの地域に恵まれた佐喜浜中学校を残して頂きたいです。 適正規模の学校もあり、良い面を生かした小規模校もあっても良いでは無いですか? 減る想定ばかりでは無く、移住者に力を入れるなど、子供を増やす努力もしていかないといけないと思います。 災害面ですが、どうしても統合する場合、大雨だけでも夫婦岩の道路が浸水してしまいます。 管轄が違うと言うのでは無く、教育委員会の方からも声をあげて統合までに改善して欲しいです。 南海トラフ対策を理由とした場合、佐喜浜中学校は避難場所が近くにあるため、統廃合をどうしてもしないといけない理由にはならないと思います。 最後に何度も佐喜浜に足を運んで頂いて皆の意見を遅くまで聞いて下さってありがとうございました。どちらにせよ、より良い子供達の未来の為にこれからも頑張って下さい。
40代	吉良川地区	いる	統合中学に賛成します。児童数が増えると、子ども同士楽しみが増えると思います。
40代	元地区	いない	なし

	お住いの地区	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
30代	室戸地区	いない	少子化になってきてるので、中学校の統合はいいと思います。現在、部活の種類が少なく選ぶのにも限られています。人数が増えれば、今より種類も増えて選べる幅が広がるのでいいかなと思います。高台移転という点でも津波の心配というのが軽減されます。ただ、他の学校から集まるというところで、子どもたちの人間関係も気になるところです。中学校は思春期に入るので、学校側にはきちんと相談にのって、しっかりと子ども達と向き合って、一人一人が自分らしく過ごしていけるような場所にしてもらいたいと思います。子どもたちを見て下さる教職員の負担も軽減出来るように学校教育課の方も対応していただきたいです。統合によって様々な負担も問題が形は違うけれど、身近にありましたので気にしてる保護者の方もいると思います。生徒、教職員にとってより良い環境を望みます。小学校の方は、安全面、人数の少なさにより周りとの関わりの希薄さを考慮し統合がいいと思います。大勢の中で気の合う友達も出来ると思うし、様々な経験が出来るので良いと思います。人数が増えたら職員の配置も増やしてくれるといいのですが。現在では、支援のいる子どもが増えてきてるので担任1人だと大変だと思います。支援の先生にフォローしてもらいながら、担任の先生の負担を減らすと共により良いクラスにしてもらいたいです。保育は、地域に保育所がある方がいいと思います。保育所は、小学校に上がるまでにいろいろと身につけて行かなければならないので、少人数の方が目も届きやすいと思われます。親としても子どもの集団生活初めての方が多いと思うので、少ない集団から経験すると小学校に行っても戸惑うことは少ないのではないかと思います。最後になりますが、1つ気になるのは校舎などを建てるのにあたり莫大な金額がいりますが、市民の負担になってきたりするのでしょうか。市民税が今より上がるのか、働いてる者からすれば気になるところです。
40代	羽根地区	いない	羽根中跡地に保育と小学校を移転するのであれば、道も整備が必要だと思います。 初めて羽根中に行った時は、こんな道通って行くなんて、変な所にあると感じました。車の行 き違いもしにくいし、よく溝に車のタイヤを落としている人を見かけます。 道の整備も含めての移転であれば、賛成です。

回答者の年代	お住いの地区	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
30代	羽根地区	เกล	第1回説明会は、平成24年生の子供が統合中学校の通学対象になると思い参加した。 第2回説明会周知時、統合予定が令和10年度に延期される事が判明(=平成24年生の子供は 地元中学校への通学見通し)。 子供達の中でも、室戸中学校に統合される事を期待する雰囲気もあったため、延期は残念。 様々な事情は理解するが、現在、依然として建設予定地は候補地に留まっており、学校運営も 具体化されない中、時間だけが過ぎている印象。大切な子供達の学校生活が具体化されず、再延 期される事もあるかもしれない。 今後も各所で説明会開催予定はあるかもしれないが、このままでは市民の熱量も低下の一途と 感じる。スピード感ある決定をお願いしたい。
1 0代以下	佐喜浜地区	เกล	私自身は今高校生ですが、室戸市の中学校ごとに違う独特の雰囲気や風習があることを実感していて、特に室戸中学校では友人の話を聞いているといじめやトラブルが多いと感じることが多々あります。それと比べるのは良くはありませんが、正直に申し上げると佐喜浜の児童、生徒たちはとても仲が良く、のびのびと成長していける環境にあり、佐喜浜出身者としてとても佐喜浜小中学校は手放すべきものではないと考えています。これより小中学校統廃合計画に反対します。
30代	佐喜浜地区	เกล	色々ご意見、考えがあるとは思いますが、私はまだ、佐喜浜中学校は前回の会でお話しさせていただいたように、残す事が子供達にとって良いと考えております。 将来統合予定時期に中学生になる、小学校の普段の子供達の生活スタイルなどや人数などのパワーバランスなども将来の子供達の学校生活にどのような影響があるのか調べていただく事も必要かと思います。 子供達の普段の授業やイベント事ももう少し教育員会の皆様も見学していただいて、今の室戸の実際の子供達の雰囲気を知っていただけたら幸いです。 また、みんなで頑張ればまだ、移住者、定住者を増やして子供達も増える可能性があると思います。 もし統合した際に、学校生活がしんどくなった子供達の逃げれる場所をしっかり用意していただきたいです。

回答者の年代	のシエグリ	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
50代	佐喜浜地区	เกล	佐喜浜中学校は、絶対に残していただきたいです!! 室戸市保育所及び小中学校適正規模・適正配置実施計画(案)のP. 6の 2 小学校について の中に「故郷を愛する子どもたちを育てる」また、地域住民は、「地域の子どもは地域で育てる」という思いで学校を支えており、と、書かれてありますが、これは小学校だけでなく、中学校もまた地域に欠くことのできない存在です。 小中学校を地元の支援学級に在籍させ、高校から支援学校に行かせました。(本人の希望はもちろんのこと、自転車で通っている姿を、成長を、地域の人に見てもらいたくて)中学校の3年間は自転車で通学しましたので、地域の方は登下校の様子をよく話してくれました。見守ってくれていました。佐喜浜の子ども達は、卒業後も同級生が集まる時には声をかけてくれる子ども達です。中学校から地域を出ていたならば、声はかけてはもらえないだろうと思います。バスで通学したならば、子どもの成長は見られません。 これまでも、地区外から通ってくる子ども達はいて、生徒会長になる子もいました。今後もその可能性はあると思います。
60代以上	室戸地区	いる	市民との間で十分に議論をしつくさずに中学校を統廃合しようとする市の姿勢には疑問を感じます。 室戸市は旧五箇町村が合併できた町であることから、それぞれの町の文化的特徴や産業が、その町の自然環境と密接に結びついていることがわかります。町に住む子どもたちは、地域ある学校で、地域住民の方たちとの交流を通して、町の文化・歴史を学んでいます。 以前中川内小中学校の保護者たちが、中川内に学校を残そうと尽力しておりました。その時に「学校を残すということは、地域を守ることにつながる」とおっしゃっていた言葉が思い出されます。 人数が少なくなっているから、1つの学校にまとめるという安易な考えで、そのデメリットを見ることなく統廃合を無理に推し進めようとしていることが、ウェブサイトに公開されている議事録からもよくわかります。教育委員会側のすべてのコメントからは、市民が抱く疑問や不安に全く向き合っていない、向き合う気もないことが読み取れます。

	お住いの地区	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
40代	佐喜浜地区	เกล	私は中学3年まで佐喜浜中に通い、その後高知市内の進学校に進みました。市内の子も郡部の子もいました。そこで見た生徒たちには二つのタイプがありました。 一つは、「やっと受験が終わった」」と、勉強するのをやめる生徒たち。もう一つは好奇心に溢れ、放っておいても自分でやりたいことに飛び込んでいく生徒たち。後者の友人たちは、年齢を重ねた今も、研究機関や企業、そして地元をフィールドに、相変わらずいきいきと、その人らしく活躍しているように見受けます。あの15歳の時に解き放った強烈なバイタリティを持ち続けて学びをやめない人生を送っているのです。そんな友人たちに共通して言えるのは、「勉強しろ」と指図されたことがないことです。そして、子供時代を子供らしく遊び尽くし、無条件に「大人はいいものだ」と信じられる経験を、名もない日々の中で積み重ねてきていることです。それは、その後の人生誰にも奪われることのない、かつ一朝一夕に与えることもできない真の財産といえるものです。では、どこにそんな環境があるのか。確実に、佐喜浜にはあります。先人たちから預かったかけがえのない環境を、市が壊さないでください。少なくとも、今、急いで手足をもぎ取るように壊す理由がどこにありますか?
1 0代以下	佐喜浜地区	เกล	わたしは佐喜浜に住んでいますが、もし室戸の中心に作られた学校にいるときに地震が起こって津波が発生したら、もしかしたら佐喜浜まで続く道路は長い間通れなくなるかもしれません。ホームページに公開されている会議の内容をまとめた文章を読んでいると、そういうことは全部あとまわしにしていて、「後から考えること」って言われているように感じました。いろんな心配事があるのに、急いで統廃合を決定してしまうことには反対です。

回答者の年代	お住いの地区	家庭に小学校 4年生以下の 児童(令和10 年度以降に統 合中学校の対 象となる児童) はいるか?	計画(案)に対するご意見
30代	室戸地区	いない	反対です。 上記の質問で、回答者の家庭に中学校統廃合の対象となる児童はいるか、という問いがありますが、その質問から何を読み取りたいのかが不透明です。中学校統廃合は室戸市の将来に関わる問題であって、室戸市民1人1人に関係の深い問題です。家庭の中に対象となる世代の子だちがいるか、という条件で各回答を判断しようとすることは間違っています。ウェブサイトから読み取られる情報では、「適正人数・適正規模」という言葉を教育委員会は繰り返し使用していることがわかりますが、これは室戸市教育員会の考えというよりは、文部科学省がおりすすめている施作に則っているもののコピーアンドペーストのように思います。室戸市の地域性、各学校がある地域の特徴・どのような教育事業が行われているか、ということについて室戸市の職員は特に情報をお持ちでないことがよくわかります。 住民説明会も、住民との間で意見交換をして方向性を決定するという類のものではなく、決定路線をただ同じ言葉を繰り返して伝えているだけ、市民の意見は聞くつもりがない、ということが公開されている議事録からわかります。また対象になる児童・生徒の保護者以外は、住民説明会への参加を断られたということも聞きました。閉じられた議論になっておらだけ、市民の意見は聞くつもりがない、ということも聞きました。閉じられた議論になっておらだけ、市民の意見は聞くつもりがない、ことも聞きました。わたオーブンな議論になっておらます。それならいっそのこと、「もうすでに統府合は決定路線で進んでいる」とはっきりおっしゃったほうがまだ誠実なように感じました。わたしは生徒数が多い時代に室戸の小学校・中学校・通び正規模」だけを理由に、統府合を説明することは無理がありません。文科省の提唱する「適正人数・適正規模」だけを理由に、統府合を説明することは無理がありますかなくなった地域の人口は現象します。その町の文化・産業はそれに伴って衰退します。生徒数が1人になったとしても、学校は地域に残すべきです。町から学校が消えたあと、人口がどう変化したかという点についての情報収集はしているでしょうか。現在室戸市の別の事業で、産振主管の「佐喜浜にざわい創出事業」がありますが、市長は佐喜浜に「にぎわい」をもたらしたい、人口を増やしたいという考えのもと、佐喜浜にごの別りますが、市長は佐喜浜に「にぎわい」をもたらしたい、人口を増やしたいという考えのもと、佐喜沢にごの別りますが、市長は佐喜浜に「にぎわい」をもたらしたい、人口を増やしたいという考えのもと、佐喜沢田内に道の駅を建設したいと話していました。学校をなくす選択をしようとしながらも、にぎわいを創出するためのハコモノを作りたいという市の方針は、完全に矛盾しています。室戸市役所ではよく「担当が違うから」と、他課の事業内容を全く気にせず個別に事業をすすめますが、もう少し俯瞰的に考えるべきです。
50代	室戸市外	いない	地域の範囲も広く、統合にはもう少し地域の方の意見を聞き進めていってほしいです。地域から学校がなくなることで、ますます過疎化が進みそうです。